

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会

プライマリ・ケア認定薬剤師研修会

「心不全患者がやって来た！さて薬剤師は何するの？」

「心不全パンデミック克服のために薬局薬剤師に求められること」

(2024 年 12 月 8 日 日曜日【午後】)オンライン開催案内

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第109分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構（CPC）から「特定領域」の認定制度としての認証（認証番号 P02）を取得いたしております。】

心不全患者は増加の一途を辿っており、専門医だけでなく多職種で関わるべき時代となっています。また、保険薬局では今年6月より心不全患者に対して調剤後薬剤管理指導料の算定が可能となり、心不全患者に対する薬剤師のより積極的な参画が期待されています。でも、心不全ってわかりにくいですよね？そもそも、心不全って何？そして薬剤師は何をすべき？

この講義では、そんな疑問を噛み砕き、すぐに活用できる知識の習得を図ります。

令和6年6月より慢性心不全患者に対する調剤後フォローアップの評価が始まり、心不全パンデミックの克服に向けた薬剤師・薬局への期待はますます高まっている。また、収縮期血圧 10mmHg or 拡張期血圧 5mmHg 下げること、心不全リスクを約 40%減少できるとされており、心不全パンデミックの克服のためには血圧管理の重要性を啓発する意義は高いと考えられる。

本講演では、薬薬連携を土台とした調剤後フォローアップについて解説し、さらに健康ハートの日をはじめとした、薬局での疾患予防啓発活動について幅広く紹介したい。

今回は新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し、ZOOM を使ったオンライン研修会とさせていただきます。研修に参加するには、一人一台のインターネットに接続可能な PC（カメラとマイク付き）、またはタブレットが必要となります。スマートフォンでの参加はご遠慮願います。（細則による必須領域：A, C, D）

要 項		
1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 薬剤師部会研修担当
2	研修期間	2024 年 12 月 8 日（日）【午後】 13:20～16:30
3	研修会場	Zoom を利用したオンラインでの研修会になります。お申し込みで入力したメールアドレスに配信 URL を送付いたしますので、開始時間になりましたら、その URL をクリックして研修会にご参加下さい。研修会終了後、グーグルフォームへのアンケートに当日中にご回答下さい。
4	認定単位	薬剤師:2 単位(認定薬剤師単位)、医師:3 単位(更新のための単位)
5	受講資格	薬剤師、医師、歯科医師、看護師、医療職、医療関係者
6	定員	80 名(「スモールグループ形式/ブレイクアウトルーム使用」)
7	受講申込	締め切り:2024 年 11 月 22 日(金)午後 5 時 ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締め切ります。 電話、ファクシミリ、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込書を受信後、順次ご入金方法についてご案内させていただきます。 ※ 指定期日内にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。
9	受講料	5,500 円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は 4,000 円 ※ 受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。

申し込み先：日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局
〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀 1-4-8 日栄ビル 703A 有限会社あゆみコーポレーション内

TEL:06-6449-7760 FAX:06-6441-2055 jpca@a-youme.jp

プログラム

2024 年 12 月 8 日(日曜日)

13:20～14:50	「心不全患者がやって来た！さて薬剤師は何をするの？」 講師： 芦川 直也 心不全患者は増加の一途を辿っており、専門医だけでなく多職種で関わるべき時代となっています。また、保険薬局では今年 6 月より心不全患者に対して調剤後薬剤管理指導料の算定が可能となり、心不全患者に対する薬剤師のより積極的な参画が期待されています。 でも、心不全ってわかりにくいですよね？ そもそも、心不全って何？そして薬剤師は何をすべき？ この講義では、そんな疑問を噛み砕き、すぐに活用できる知識の習得を図ります。 (細則による必須領域 A, C, D)
14:50～15:00	休憩
15:00～16:30 1	「心不全パンデミック克服のために薬局薬剤師に求められること」 講師： 西垣 賢 令和 6 年 6 月より慢性心不全患者に対する調剤後フォローアップの評価が始まり、心不全パンデミックの克服に向けた薬剤師・薬局への期待はますます高まっている。 また、収縮期血圧 10mmHg or 拡張期血圧 5mmHg 下げること、心不全リスクを約 40%減少できるとされており、心不全パンデミックの克服のためには血圧管理の重要性を啓発する意義は高いと考えられる。 本講演では、薬業連携を土台とした調剤後フォローアップについて解説し、さらに健康ハートの日をはじめとした、薬局での疾患予防啓発活動について幅広く紹介したい。 (細則による必須領域 A, C)

20 分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

【講師紹介】

氏名： 芦川 直也（薬剤師）

所属： 豊橋ハートセンター 薬局

氏名： 西垣 賢（薬剤師）

所属： 関西メディコ サン薬局 地域政策部長